

教科名	理科	科目	物理選択(特進)	単位	4単位
-----	----	----	----------	----	-----

1. 教科書および副教材・参考書

教科書

改訂版 物理 (数研出版)

副教材

スタディーノート 物理

2. 授業の目標および内容

物理的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。

3. 試験について

	1 学期		2 学期	
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月
学力試験	第1回 6月		第2回 9月	

内容・難易度について

- ① 定期試験：試験時間は50分で行い、授業プリントの問題を中心に出题します。平常の物理の授業に並行して簡単な基礎から学習問題・応用問題をノートに解いておくことが大事です。
- ② 学力試験：60分の試験時間となります。試験の範囲は、1年次の最初からの全範囲となります。広い範囲からの試験になりますので、日頃からのまとめが必要になります。

4. 課題・補習について

夏休みに、探究活動・演習などの課題が与えられます。

5. 評価の視点

学期評価は1次試験と2次試験の平均点に平常点を加味します。

平常点として考慮されるもの

宿題プリント 授業レポート 長期休みの宿題、小テスト等

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1 学 期	第3章 光の性質 第3部 電気と磁気 第1章 電界と電位 第2章 電流 第3章 電流と磁界 第4章 電磁誘導と電磁波 第4部 原子・分子の世界 第1章 電子と光 第2章 原子・原子核・素粒子	レンズと球面鏡 第1章 静電気力・電界・電位・コンデンサー 第2章 電流・直流回路・半導体 第3章 磁気力と磁界・電流が作る磁界・電流が磁界から受ける力・ローレンツ力 第4章 電磁誘導の法則・磁界中を運動する導体の棒・自己誘導と相互誘導・交流・電気振動と電磁波 第4部 第1章 電子の電荷と質量・光の粒子性・X線・粒子の波動性 第2章 原子モデル・放射線と原子核・原子核反応と核エネルギー・素粒子と宇宙	プリント問題にて演習を行う。
2 学 期	総合問題演習 ①力学 ②熱力学 ③波動 ④電磁気 ⑤原子物理	基礎の徹底を第一に考え、基礎学力試験・共通テスト・大学入試問題を全般を系統的に復習する。	プリント問題にて演習を行う。